

私立大学図書館協会東地区部会2002年度次期役員校選考委員会

議事要録

日 時: 2002年4月26日(金)午後3時45分～午後4時45分

場 所: 文教大学旗の台校舎第2会議室

出席者: 亜細亜大学(今井、青島、佐々木)、共立女子大学(大田)、国士舘大学(関根)、
駒澤大学(東、清水)、相模女子大学(馬場)、札幌大学(佐々木)、
実践女子大学(浪岡)、昭和女子大学(柳)、女子美術大学(田中)、
大正大学(巻田、中村)、中央大学(阿部、細井)、帝京大学(山下、中桐)、
東京経済大学(風間)、東北学院大学(鈴木)、法政大学(白井、阿久津、近藤、小林)、
明治大学(大野、折戸)、立正大学(七森)、早稲田大学(旭、奥村)、
文教大学(宮内、戸田、三瓶、鈴木、長谷川、藤倉、辺見)

委任状: 和光大学(4月26日受理)

議事に先立ち、部会長校文教大学理事長学長石田恒好、館長宮内保より挨拶、続いて出席者の自己紹介が行なわれた。

議 事:

(1) 次期役員校選考委員会の趣旨について
部会長校文教大学(戸田)より、当委員会開催の趣旨が説明され「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項(資料p.1-4)」に基づき役員候補校を選考することを確認した。

(2) 次期役員候補校選考について
部会長校文教大学(戸田)より、次期及びその後の役員候補校等について、資料(p.5-7)に基づき提案され、拍手で承認した。
続いて、4月19日(金)開催の常任幹事会で提案された2002年度私立大学図書館協会及び協会関連団体役員校・委員会委員について、資料(p.8-10)に基づき報告され、確認した。
資料訂正(p.7): ③研究部研修委員会委員候補 安田貞彦(亜細亜大学:研究部担当理事校)
→ 安田定彦(亜細亜大学:研究部担当理事校)※2002年度まで
資料訂正(p.10):(3) 運営委員会 → 企画委員会

(3) 国公立大学図書館協力委員会委員館の任期について
部会長校文教大学(戸田)より、資料(p.12-15)に基づき報告された。
私立大学図書館協会(当協会)から委員を派遣している国公立大学図書館協力委員会の委員館任期(8月～7月)と、当協会の役員校任期(4月～3月)とのずれについて、2003年度以降※は私立大学図書館協会の役員校任期を優先する(3月で次期役員校に引き継ぐ)ことを確認した。

※従来、国公立大学図書館協力委員会の委員館になった当協会役員校は、選出の根拠となる役職任期が満了後も引き続き当協会役員校である場合、7月31日(委員館任期満了)まで委員館の任に就いていた。

質問: 役員校業務の引継ぎはどのようにしているか(実践女子大学浪岡氏)

→ 例年3月に実施している(ただし、次期部会長校については今年度の部会関連行事に出席していただく。次期研究部については、運営委員として活動していただいている。)。
以上